

東建パブリニュース

平成29年9月21日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成29年9月19日 住宅新報 P.14

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

東建コーポが 経営戦略を発表

東建コーポレーションはこのほど、第42期経営戦略を発表した。すべてのお客様に対して、常に新しい価値を見出すことができるモノを創造し、提供し続けていくことをテーマに、今期のスローガンとして「新しい価値の創造」を掲げる。

また部門別経営戦略として、6つのカテゴリー別に報告している。

①出店・移設戦略は3部店、ホームメイト店別に適正立地への新規・既存店舗の早期配置を敢行し、仲介店舗数を現在の約220店から1・2倍を目指す。

②仲介戦略は「東建CRM（顧客情報管理システム）」の機能拡充により、オーナー、入居者別に有益な情報を提供する。

③商品戦略は、都市部の既存賃貸マンションの差別化を図る専用機能付き賃貸マンション（RC・ユーロピュア）に、機能性を重視した「女性専用型」と「収納充実型」、構造面で「制震フレーム」と「高耐久フレーム」を併用した「シェル」シリーズを、市場へ本格的に投入する。

④Web戦略は賃貸仲介サイト「ホームメイト」の機能拡充する。特に、サービス・操作性の向上で他社サイトとの差別化を図る。

⑤同社グループで住宅設備機器メーカーのナスラックは、工場内の制震性強化による設備投資を実施する。併せて、新商品開発によって販路を拡大する。

⑥刀剣ワールドは、刀剣博物館として8月にオープンした本社を含めて2館が開業中。今後の予定として、収集した刀剣など各展示会に出展していく。

同社では今後、この6つを実行するため各種体制を強化し、早期達成に向けて、事業構造改革を推進する計画だ。

以上